

「化学の日 子ども化学実験ショー2015」を開催

関西最大級の化学実験ショーを京セラドーム大阪 スカイホールで

主に小学生とその保護者の方を対象に、化学の面白さや不思議さ、化学産業の有用性を知っていただくために開催している「子ども化学実験ショー」。今年も「化学の日」「化学週間」の関連イベントとして10月24日(土)～25日(日)で開催しました。来場者数は2日間合計で約4,300名、会場は化学を楽しむ親子連れで終日熱気につつまれました。

【化学の日 子ども化学実験ショー】

人々の暮らしを支え、地球の未来を創る「化学」の魅力をより多くの方に知ってもらおうと2013年に制定された「化学の日」「化学週間」。そのオープニングイベントとして実施した「化学の日 子ども化学実験ショー」を昨年的好评を受け、スケールアップして今年も日本の近代化学発祥の地といわれる大阪市で開催しました。



【産・学の共演で実験ショーを演出】

今回は関西に拠点を持つ化学企業9社、工業大学OBのボランティアグループおよび日本化学会近畿支部に加え、大学3校、高等学校1校にご出展いただきました。教育界からこれだけ多くの出展は「子ども化学実験ショー」の長い歴史の中でも初めてでした。大学生、高校生といった若い方々が、一生懸命子どもたちに教え、サポートする姿は清々しく、実験ショーに新鮮な風を吹き込んでくれました。



【楽しく化学を学んだ実験ブース・ミニ教室】

実験ブースでは、自分だけの消しゴム、マイペットボトル、カラフルビーズなど、楽しく化学の実験をするだけでなく、自分で作ったものを持ち帰ることができるものも多かったです。その他にもシャボン玉を割れにくくするプラスチックの性質や電気を使った水の化学反応を利用して金属にペンキをぬることを勉強しました。ミニ教室では、「指紋」を見つける「化学の技」を体験して化学者気分を味わったり、リサイクルを勉強しながらキーホルダーを作ったりしました。



【子どもたちは大騒ぎのステージイベント】

「理系マジシャン YOHEY の化学マジックパフォーマンス」では、化学の力でうがい薬の色が変わったり、コップの中の水が固まったりするマジックを披露。YOHEY のパフォーマンスに、会場の子もたちは身を乗り出して見入っていました。身近なものを使った実験パフォーマンスで、楽しい化学の世界を紹介しました。



今回の実験ショーも多くの会員企業・団体・教育界の皆さまのご協力のもと、無事成功裏に終了することができました。この場をお借りして深くお礼申し上げます。実験ショーをきっかけに、一人でも多くの“化学のファン”ができることを願っております。